

事務連絡
平成29年12月11日

独立行政法人労働者健康安全機構
三重産業保健総合支援センター所長 殿

三重労働局労働基準部健康安全課長

変異原性が認められた化学物質に関する情報について

労働基準行政の推進に格段のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、変異原性が認められる化学物質については、平成29年11月30日付け三労発基1130第2号「変異原性が認められた化学物質の取扱いについて」をもって連絡したところですが、今般、その各化学物質の構造式、性状、用途の例について、平成29年11月22日付け基安化発1122第4号通知をもって情報があつたので関係事業場への周知をお願いします。

基安化発 1122 第 4 号
平成 29 年 11 月 22 日

都道府県労働局労働基準部
健康主務課長 殿

厚生労働省労働基準局
安全衛生部化学物質対策課長
(契印省略)

変異原性が認められた化学物質に関する情報について

標記については、平成 29 年 11 月 21 日付け基発 1121 第 2 号「変異原性が認められた化学物質の取扱いについて」により厚生労働省労働基準局長から通知されたところであるが、当該化学物質に関する下記の資料を送付するので、業務の参考とされたい。

おって、関係事業者団体の長あて、別添のとおり送付したので了知されたい。

記

- 別紙 1 変異原性が認められた届出物質に関する情報一覧
- 別紙 2 変異原性が認められた既存化学物質に関する情報一覧

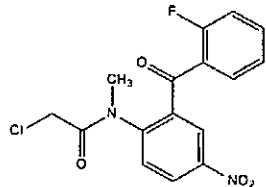
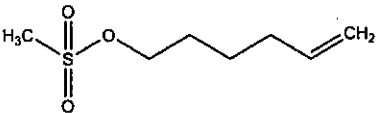
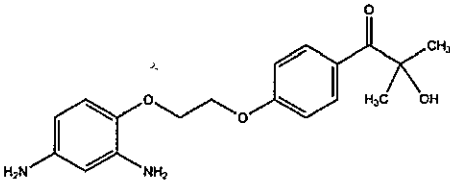
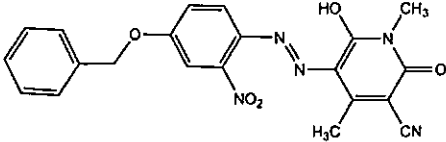
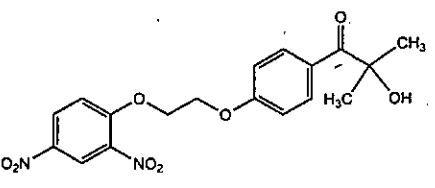

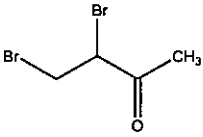
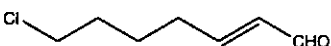
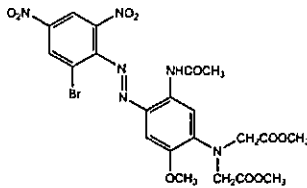
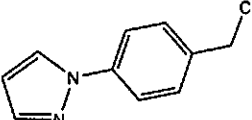
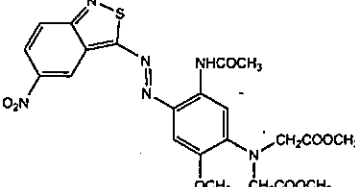
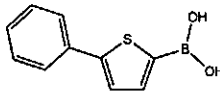
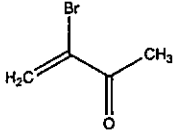
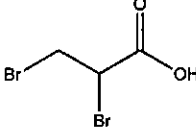
別紙1 変異原性が認められた届出物質に関する情報一覧

安衛法官報 通し番号	名称公表年月日 名称公表告示番号	名称	構造式	性状	用途の例
1	25490 平成28年12月27日 厚生労働省告示第 436号	エチルニグリオキシアラート重合物とトルエンの混合物	-	無色油状	医薬品中間体原料
2	25519	2-クロロ-2'-(2-フルオロペンゾイル)-N-メチル-4'-ニトロアセトアニド	別添参照	白色粉末	医薬品中間体
3	25524	1-[4-(2,4-ジアミノアエノキシ)エトキシ]フェニル]-2-ヒドロキシ-2-メチルプロパン-1-オン	別添参照	淡褐色粉末	化学工業用原料
4	25542	1-[4-(2,4-ジニトロアエノキシ)エトキシ]フェニル]-2-ヒドロキシ-2-メチルプロパン-1-オン	別添参照	淡黄色固体	中間物
5	25548	3,4-ジプロモプロタン-2-オン	別添参照	透明液体	製造中間体
6	25550	ジメチル=2,2'-(5-アセトアミド-4-[(2-プロモ-4,6-ジニトロフェニル)シアゼニル]-2-メトキシフェニル)イミノ]ジアセター	別添参照	青色固体	分散染料
7	25551	ジメチル=2,2'-(5-アセトアミド-2-メトキシ-4-[(5-ニトロ-2,1-ベンゾチアゾール-3-イル)シアゼニル]フェニル)イミノ]ジアセター	別添参照	緑色固体	分散染料
8	25616	3-プロモプロタン-3-エン-2-オン	別添参照	透明液体	製造中間体
9	25620	ヘキサ-5-エン-1-イル=メタンスルホナート	別添参照	無色液体	香料の中間体
10	25622	5-[[4-(ベンジルオキシ)-2-ニトロフェニル]ジアゼニル]-6-ヒドロキシ-1,4-ジメチル-2-オキシ-1,2-ジヒドロピリジン-3-カルボニル	別添参照	黄色固体	分散染料
11	25668 平成29年3月27日 厚生労働省告示第 85号	1,2-キシレンと1,3-キシレンと1,4-キシレンと1-プロモプロタン-2-エンの混合物	-	黄色液体	合成化学品原料
12	25708	(E)-6-クロロヘキサ-2-エナール	別添参照	微黄色透明液体	合成化学品原料
13	25710	(E)-7-クロロヘプタ-2-エナール	別添参照	淡黄色液体	合成化学品原料
14	25714	1-[4-(クロロメチル)フェニル]-1H-ピラゾール	別添参照	淡黄色固体	試験研究
15	25736	ジヒドロキシ(5-フェニル-2-チエニル)ポタン	別添参照	薄灰色結晶	電気・電子材料の中間体
16	25748	2,3-ジプロモプロパン酸	別添参照	白色粉末	めっき原料
17	25754	2,4-ジメチル-5-(4-ニトロアエノキシ)ピリミジン	別添参照	微黄色粉末	医薬品の中間体
18	25782	ビス(4-ニトロアエネチル)=アジパート	別添参照	白色粉末	液晶配向膜用モノマーの原料
19	25818	2-プロモ-1-(オキシサン-4-イル)エタン	別添参照	淡褐色粉末	医薬品原料の中間体

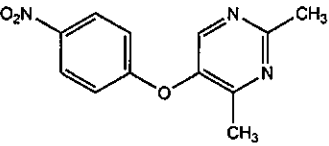
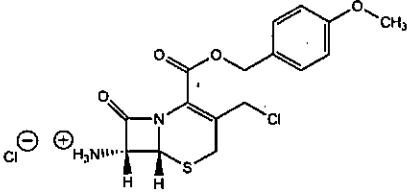
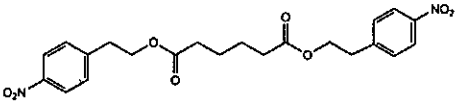
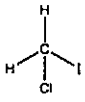
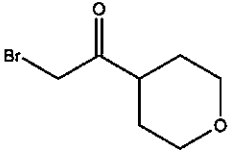
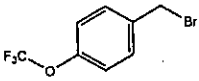
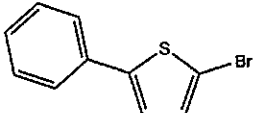
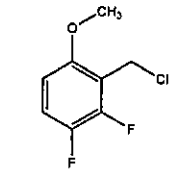
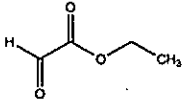
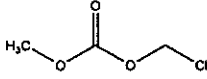
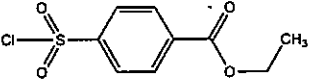
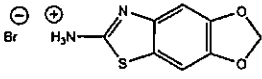
別紙1 変異原性が認められた届出物質に関する情報一覧

安衛法官報 通し番号	名称公表年月日 名称公表告示番号	名称	構造式	性状	用途の例
20	25821	2-プロピロモ-5-フェニルチオフェン	別添参照	薄橙色結晶	電気・電子材料の中間体
21	平成29年6月27日 厚生労働省告示第 231号	エチル=グリオキシブート	別添参照	淡黄色液体	医薬品中間体
22	25890	エチル=4-(クロロスルホニル)ベンゾアート	別添参照	淡黄色粉末	治療用原薬製造用原料
23	25939	((6R, 7R)-3-(クロロメチル)-2-[[[4-メトキシベンジル)オキシ]カルボニル]-8-オキノ-5-チア-1-アザピシクロ[4.2.0]オクタ-2-エン-7-イル)アンモニウム=クロリド	別添参照	淡黄色粉末	医薬品中間体
24	25940	クロロ(ヨード)メタン	別添参照	液体	合成用溶媒
25	26049	1-(プロモメチル)-4-(トリフルオロメトキシ)ベンゼン	別添参照	無色液体	治療用原薬製造用原料
26	平成29年9月27日 厚生労働省告示第 309号	2-(クロロメチル)-3,4-ジフルオロアニソール	別添参照	白色固体	医薬品中間体
27	26201	クロロメチル=メチル=カルボナート	別添参照	無色透明液体	医薬品中間体
28	26216	[[[1,3]ジオキノロ[4,5-f][1,3]ベンゾチアゾール-6-イル)アンモニウム=ブロミド	別添参照	灰白色～淡黄緑色粉末	中間体
29	26271	トルエンと(E)-ペンタ-2,4-ジエナールの混合物	-	淡黄色液体	合成化学品原料
30	26299	2-フェニル-1,10-フエナントロリン	別添参照	黄白色結晶	電子材料
31	26311	4-(4-tert-ブチルフェニル)-1,4-オキサチアノン-4-イウム =メチル=スルファート	別添参照	白色固体	フォトレジスト材料
32	26345	N-ベンジル-1-メトキシ-N-[[[トリメチルシリル)メチル]メタン アミン	別添参照	黄色液体	治療用原薬製造用原料

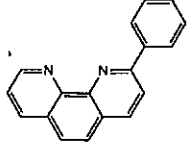
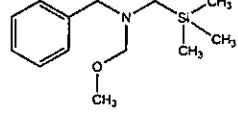
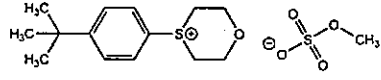
別添 変異原性が認められた届出物質の構造式

安衛法官報 通し番号	構造式	安衛法官報 通し番号	構造式
25519		25620	
25524		25622	
25542		25708	
25548		25710	
25550		25714	
25551		25736	
25616		25748	

別添 変異原性が認められた届出物質の構造式

安衛法官報 通し番号	構造式	安衛法官報 通し番号	構造式
25754		25939	
25782		25940	
25818		26049	
25821		26200	
25889		26201	
25890		26216	

別添 変異原性が認められた届出物質の構造式

安衛法官報 通し番号	構造式	安衛法官報 通し番号	構造式
26299	 <p>Chemical structure of 1-phenylacridine, consisting of an acridine ring system with a phenyl group attached to the nitrogen atom at position 1.</p>	26345	 <p>Chemical structure of N-(benzyl(methyl)amino)methyltrimethylsilylacetamide, featuring a benzyl group, a methyl group, and a trimethylsilyl group attached to a nitrogen atom, which is also bonded to a methylacetamide group.</p>
26311	 <p>Chemical structure of 4-(tert-butyl)phenylsulfonium hexafluoroantimonate, showing a tert-butyl group on a phenyl ring, which is connected to a sulfonium ion, paired with a hexafluoroantimonate counterion.</p>		

別紙2 変異原性が認められた既存化学物質に関する情報一覧

化審法・安衛法 官報公示整理番号	CAS N o.	名称	構造式等	常温の性状等(固体、液 体、気体)	用途	変異原性試験結果の概要 ※1	出典
3-883	101-68-3	4,4'-ジニトロジフェニルエーテル		固体 融点: 144°C 沸点: - 蒸気圧: -	有機合成中間体	Ames試験最大比活性値: 1.5×10^8 Rev./mg	化学工業日報社 厚生労働省
4-324	479-27-6	ナフタレン-1,8-ジイルジアミン		固体 融点: 64°C 沸点: 205°C 蒸気圧: -	染料中間体	Ames試験最大比活性値: 1.5×10^8 Rev./mg	化学工業日報社 厚生労働省
1-546	7446-08-4	二酸化セレン(IV)	SeO ₂	固体 融点: 340°C 沸点: - 蒸気圧: -	酸化剤、触媒、 顔料、合金表 面処理	Ames試験最大比活性値: 2.7×10^8 Rev./mg	化学工業日報社 厚生労働省
3-223	455-14-1	4-(トリフルオロメチル)アニリン		液体 融点: 8°C 沸点: 117°C/8Pa 蒸気圧: -	有機合成中間体	Ames試験最大比活性値: 9.3×10^8 Rev./mg	化学工業日報社 厚生労働省
3-707	2835-99-6	4-アミノ-3-メチルフェニール		固体 融点: 177-179°C 沸点: - 蒸気圧: -	有機合成中間体	Ames試験最大比活性値: 2.4×10^8 Rev./mg	化学工業日報社 厚生労働省
4-704	72-48-0	1,2-ジヒドロキシン-9,10-アントキノン		固体 融点: 290°C 沸点: 430°C 蒸気圧: -	染料染料	Ames試験最大比活性値: 4.3×10^8 Rev./mg	化学工業日報社 厚生労働省

※1 各変異原性試験の判断基準

- 微生物を用いる変異原性試験 (Ames試験) において強い変異原性が認められるとする比活性値は、概ね1,000 (revertants/mg) 以上
- ほ乳類培養細胞を用いる染色体異常誘発性試験において強い染色体異常誘発性を示すと評価する濃度は、D₅₀値が概ね0.01 (μg/ml) 以下
- マウスリンプホーマーマウス試験では、いずれかの試験系で突然変異頻度が陰性対照の4倍、又は陽性対照より 400×10^{-6} を超えて増加している場合、強い陽性と判断
- in vivo 小核試験で陽性が出た場合には、強い陽性と判断

別添

基安化発 1122 第 3 号
平成 29 年 11 月 22 日

別添の団体の長 殿

厚生労働省労働基準局
安全衛生部化学物質対策課長

変異原性が認められた化学物質に関する情報について

標記につきましては、平成 29 年 11 月 21 日付け基発 1121 第 1 号「変異原性が認められた化学物質の取扱いについて」により厚生労働省労働基準局長から通知したところですが、当該化学物質に関する下記の資料を送付いたしますので、貴会傘下会員又は傘下事業場への周知の参考として御活用いただければ幸甚に存じます。

記

- 別紙 1 変異原性が認められた届出物質に関する情報一覧
- 別紙 2 変異原性が認められた既存化学物質に関する情報一覧

(別紙 1 及び別紙 2 略)

(別添)

一般社団法人日本化学工業協会
一般社団法人日本化学品輸出入協会
化成品工業協会
農薬工業会
日本製薬団体連合会